

【趣旨】

8月20日(木)に行われた「令和2年度第1回新潟市区自治協議会会長会議」において、コロナ禍における課題について意見交換がされました。主に下記の3つの課題について、各区自治協でその解決策等を検討し、今期の振り返り資料への盛り込みや、第8期自治協議会への引継ぎとするものです。また、この結果を次回の会長会議で共有を図ります。

【3つの課題】**1. 自治協提案事業のあり方について**

新型コロナの影響により今年度事業が実施できていないが、年度後半での実施の可能性及び来年度以降の「with コロナ」時代に対応した自治協提案事業のあり方について検討する。

★南区自治協議会の方針(案)

⇒南区まちづくり活動サポート事業の2次募集を図り、令和2年度で事業実施可能な団体を募集する。また、その他の提案事業については、新型コロナに対応して工夫して実施している。

2. 防災強化に向けた、自治協の役割について

台風シーズンを迎えるが、新型コロナにより各地域の縦・横のつながりが分断されている状況下で自治協の人と人をつなげ、地域と行政、各種団体等を結ぶ役割は大きいと考えられる。

有事に備え、防災強化(防災士等の人材育成、区民の意識の啓発など)について自治協としてどのように検討し取り組んでいけるか。

★南区自治協議会の方針(案)

⇒防災を所管する第1部会で、次年度の提案事業での実施も含めて、自治協議会として取り組める内容を検討し、全体会に諮る。

3. 会議の開催方法、それによる新たな体制・運営の確立について

会議をオンライン開催し、リモート出席を可能とすることはできないか(機運の視点も含む)。あるいは、そういう形で会議をすることで、新型コロナの感染拡大を防止するだけでなく、何か新しい体制・運営を確立することはできないか。

★南区自治協議会の方針(案)

⇒事務局の一部所属をリモート出席にするなどモデル的に行っている。しばらくこの体制で行ない、課題抽出後、委員の意向を含めて検討をする。また、新型コロナの感染拡大状況によっては、引き続き書面開催を併用して行う。

【依頼内容】

別紙1のとおり、自治協議会委員の皆さまからのご意見を記入していただき、**10月12日(月)**までに南区役所地域総務課へ返信用封筒、またはファックス(372-2385)にてご提出をお願いします。

コロナ禍における南区自治協会長会議の課題について
意見用紙

◎委員氏名

★下記の課題について、該当する番号に○を付けてください。

2. 防災強化に向けた、自治協の役割について

- (1) 南区自治協議会方針（案）のとおり
- (2) 意見等あり（下記に意見等をご記入ください）

意見等

3. 会議の開催方法、それによる新たな体制・運営の確立について

- (1) 南区自治協議会方針（案）のとおり
- (2) 意見等あり（下記に意見等をご記入ください）

意見等

ご記入後、同封いたしました返信用封筒、もしくはファックス（373-2385）にてご提出をお願いします。

令和2年10月12日（月）必着